

COMPASS 高松 Apple
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年3月18日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		2	今年度からの事業開始となり、現時点では訪問が実施できておりません。	今後訪問を開始する際には、児童に適した教員教材を準備してまいります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められています。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		日々の申し送りや話し合いの場で訪問員以外の職員も参加し、業務改善をおこなっております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保護者様の意向を確認する機会がございません。	今後訪問を開始する際には、年1回のアンケートをもとに、支援の質向上に努めてまいります。	
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		日々の申し送りや話し合いの場で訪問員以外の職員も参加し、業務改善をおこなっております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		定期的な研修をおこない、職員の資質向上に努めております。	内部外部問わず研修等がある場合は積極的に参加してまいります。	
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保育所等訪問支援計画が作成できておりません。	今後訪問を開始する際には、アセスメントを適切におこない、児童の特性や状況、保護者様のご意向に基づいて保育所等訪問支援計画を作成してまいります。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保育所等訪問支援計画が作成できておりません。	今後訪問を開始する際には、支援計画について職員間で意見を出し合い、共通認識を図り、充実した支援につなげてまいります。	
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保育所等訪問支援計画が作成できておりません。	今後訪問を開始する際には、訪問先のご担当者様とも連携し、充実した支援につなげてまいります。	
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保育所等訪問支援計画が作成できておりません。	保育所等訪問支援計画を作成する際には標準化されたアセスメントツールを使用し、状況の把握に努めてまいります。	
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		標準化されたアセスメントツールを使用し、状況の把握に努めております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、保育所等訪問支援計画が作成できておりません。	保育所等訪問支援計画を作成する際には保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえ、具体的な支援内容が設定された支援計画を作成し、関係機関と連携して情報共有に努めてまいります。	
	14 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	標準化されたアセスメントツールを使用し、状況の把握に努めてまいります。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなう際には、その日の支援については職員間で確認し、児童の様子についてもその都度の申し送りや、情報共有のツールを使用しながら随時伝え合い、共通認識を図ってまいります。	
	16 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなう際には、日々の様子を記録し、その後の訪問支援に活かしてまいります。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなう際には、訪問先の理念や支援手法を尊重した支援になるよう努めてまいります。	
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなった際には、支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で周知し、ミーティングノートを活用して支援の改善や検証に取り組んでまいります。	
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなう際には、日頃の保護者様とのコミュニケーションでの情報共有や、定期的なモニタリングで現状を把握し、見直しの必要性を判断してまいります。	
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、該当会議に参加できておりません。	今後訪問を開始する際には、対象児童については事前に職員間で話し合い、現状を把握したうえで、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画してまいります。
		21 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、連携が取れておりません。	今後訪問を開始する際には、必要な関係機関とその都度連携するように努めてまいります。
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、情報共有の機会がございません。	必要に応じ、保護者様の同意を得た上で支援の見学や情報共有をおこない、相互理解に努めてまいります。
23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			2	外部研修にはまだ参加できておりません。	今後、研修等がある場合は積極的に参加してまいります。	
24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			2	現在参加が出来ておりません。	今後、研修等がある場合は積極的に参加してまいります。	
25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		2		送迎時やサービス提供記録のやりとりを通じて保護者様とお話しする機会を作り、児童の発達の状況や課題について共通理解を図っております。		
26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		送迎時などに保護者様のお悩みやお困りごとをお聞きし、必要な助言や効果的な支援方法をその都度お伝えするよう努めております。また、療育上必要でご家庭での協力が仰げるものはご提案し、可能な範囲で取り組んでいただいております。	今後、さらなるニーズが上った際には検討してまいります。	
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	訪問を開始する際には、訪問支援に関するご説明の際には丁寧な説明を心がけてまいります。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	訪問を開始する際には、訪問支援に関して丁寧な説明を心がけてまいります。	
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	訪問を開始する際には、定期的にモニタリングをおこない、現状を把握しながら情報共有し、保護者様の意向を踏まえた支援計画の作成に努めてまいります。	
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	訪問を開始する際には、ガイドラインに基づき支援計画を作成し、保護者様には内容をわかりやすく説明し、同意を得られるように努めてまいります。	
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		サービス提供記録や送迎時を活用し、いつでもお話しいただけるよう、日頃からのコミュニケーションを大切にしております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	保護者会の機会はありませんでした。	保護者様同士のつながりを大切に、安心して子育てができるような支援の必要性を踏まえ、今後ニーズが上った際には検討してまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		日頃から職員間で迅速に情報共有できる体制を整え、ご相談や申し入れに対して適切に対応できるよう心がけております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		2	COMPASSだよりや公式Webサイト、ブログ、毎月のお知らせを通じて、分かりやすく情報をお伝えを実施しております。		
	35 個人情報取り扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		保護者様の状況や児童の特性・状況に応じた配慮を心がけ、意思疎通や情報伝達に努めております。		
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	訪問先からご相談いただいた際には、職員間で迅速に情報共有できる体制を整え、ご相談や申し入れに対して適切に対応できるよう心がけてまいります。	
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなった際には、訪問先施設のご担当者様と情報共有するように努めてまいります。	
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなった際には、保護者様に情報共有するように努めてまいります。	
	40 個人情報の取り扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		2	現時点では訪問が未実施のため、評価ができません。	実際の訪問をおこなう際には、ご訪問先様との信頼関係を築き、寄り添える訪問支援を目指してまいります。	
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		2	各種マニュアルは壁面に掲示し、手に取ってご覧いただけるようにしております。また、事業所内においては定期的に児童と共に避難訓練を実施しております。	訪問支援としてのマニュアルの確認と周知、避難訓練の実施について検討してまいります。	
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		2	計画に沿って研修や訓練を実施し、安全管理に努めております。	訪問支援としての計画を確認し、研修や訓練を計画、実施し、安全管理に努めてまいります。	
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		2	現時点では訪問が未実施ですが、事業所内ではヒヤリハット報告を徹底し、紙面に残して回覧し、周知ミーティングをおこなうながら再発防止に努めております。	訪問支援としての当該事例が生じた際には、ヒヤリハット報告を徹底し、紙面に残して回覧し、周知ミーティングをおこなうながら再発防止に努めてまいります。	
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内研修や外部研修に参加し、認識を深めております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		原則として身体拘束をおこないません。やむを得ず必要となる場合は、事前に十分に説明し、保護者様の承諾を得た上で、支援計画に記載するようにしております。		

